

賀川豊彦献身 100年記念事業 神戸プロジェクト 記念式典

神戸から明日へ

共に生きるために



賀川豊彦 1888~1960

1909年12月24日、21歳の賀川豊彦は貧困にあえぐ人々のために献身しようと、当時、劣悪な環境で生きることを強いられた人々が生活する地域に入っていました。

賀川豊彦は当時死の病と恐れられていた肺病を病み、余命幾ばくもないと宣告された身体でしたが、貧困と差別のただなかであって困難を抱えた人々と共に暮らし、徹底してこれらの人々のために働いたのです。

その1909年から1923年までの14年にわたる神戸での活動は、福祉の向上を目指してキリスト教伝道にはじまり、労働運動、農民運動、協同組合運動（生活、農業、漁業、林業、医療、共済）、平和運動、無産政党活動に発展しました。その働きは、神戸に止まらず、関東大震災の救援を契機に日本全国に広がりました。

豊彦は、福祉、教育、医療、生産、労働、協同組合、平和、人権、共生という、私たちの暮らしを支える根幹を築くことに、その生涯を捧げました。

「賀川豊彦献身 100年記念事業」は、賀川豊彦の献身に始まった私たちの歴史を検証するとともに、私たち一人ひとりの新たな献身を探って参りました。100年シンポジウム皮切りに、研究開発、研修、まちマップ、市民プログラム、出版発信、神戸賀川記念館、ミュージアムネットワークの各事業などさまざまなかたちを描きながら、多くの人たちが手を繋ぎ合い、新たな触発を生み出してきました。これらの働きを、私たちは「希望」と呼びます。ご案内する記念式典は、この「希望」をさらに増幅させ、21世紀を持続可能な社会へと導くものにしたと願って開催するものです。賀川豊彦が自分自身を神戸の街への贈りものとしたように、私たちもまた、明日に向かって「希望」を献げたいと思います。一人ひとり小さくても、みんなが集まれば万人の力となります。この「希望」にひとりでも多くの方が加わってくださり、新たな歩みの中でともに生きることを願っています。ぜひ、賀川豊彦献身 100年記念事業神戸プロジェクト 100年記念式典にご参加ください。

賀川豊彦献身 100年を機に、 いま私たちにできること

記念講演

日野原重明氏

賀川豊彦の何を継承し 発展させるか

鼎談

日野原重明氏
野尻武敏氏
今井鎮雄氏



会場：ポートピアホテル南館 1F
ポートピアホール

募集定員： 500名
参加費：無料 **要申込**

2009年 **12**月 **22**日(火)
14:00~17:00

賀川豊彦献身
100年記念事業
神戸プロジェクト
100年

主催：賀川豊彦献身100年記念事業 神戸プロジェクト実行委員会

**定員になりましたのでお申込を締め切らせていただきました。
ありがとうございました。 神戸プロジェクト事務局**

賀川豊彦献身 100年記念事業神戸プロジェクト事務局
〒650-0022 神戸市中央区元町通 5丁目 1-6 共栄火災神戸ビル 7F Tel & Fax : 078-371-3550